平成 20 年 10 月 9 日

各　　位

会　社　名　スター精密株式会社
代 表 者 名　取締役社長　鈴木　俊弘
コード番号　7718　東証第一部
問い合わせ先　専務取締役　佐藤　肇
TEL. 054-263-1111

平成 21 年 2 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 4 月 10 日の決算発表時に公表した通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 2 月期 連結業績予想数値の修正（平成 20 年 3 月 1 日 ～ 平成 21 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）（平成 20 年 4 月 10 日発表）	72,100	12,100	12,700	8,100	151 円 02 銭
今回修正予想（B）	63,300	9,400	9,950	6,300	123 円 12 銭
増減額（B－A）	△8,800	△2,700	△2,750	△1,800	－
増減率（B対A）	△12.2%	△22.3%	△21.7%	△22.2%	－
前期(平成 20 年 2 月期)実績（C）	73,883	14,651	15,170	8,080	150 円 74 銭
増減率（B対C）	△14.3%	△35.8%	△34.4%	△22.0%	－

2. 業績予想の修正理由

ここ数年、好調に推移してきた世界経済は、金融不安や原油をはじめとした資源価格の高騰などの影響を受け、先行き不透明感が増しております。

このような状況のなか、通期の連結業績につきましては、小型音響部品を扱うコンポーネント事業の売上は当初予想並みとなるものの、業績を牽引してきた工作機械事業や特機事業の売上は、世界経済の変調に伴い主要な販売先での設備投資意欲が減退しており、達成は厳しい状況となりました。

また、利益につきましても、利益率の高い工作機械事業と特機事業の売上減少の影響などにより減少する見込みとなりましたので、公表値を修正いたします。

※1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。業績予想につきましては、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益は、平成 20 年 8 月 28 日開催の取締役会決議に基づく自己株式取得および平成 20 年 10 月 9 日開催の取締役会決議に基づく自己株式取得による影響を考慮しております。

以　上

（補足情報）

連結業績予想（セグメント別）

（単位：百万円）

		通期				（参考）前期		
		前回予想	今回予想	増減		実績	増減	
				金額	率（%）		金額	率（%）
特機事業	売上高	14,900	13,000	△1,900	△12.8	17,148	△4,148	△24.2
	営業利益	2,900	1,960	△940	△32.4	3,982	△2,022	△50.8
	同利益率（%）	19.5	15.1			23.2		
コンポーネント事業	売上高	13,500	13,450	△50	△0.4	12,062	1,387	11.5
	営業利益	1,000	1,240	240	24.0	235	1,004	426.3
	同利益率（%）	7.4	9.2			2.0		
工作機械事業	売上高	39,200	32,550	△6,650	△17.0	40,304	△7,754	△19.2
	営業利益	10,000	7,915	△2,085	△20.9	11,971	△4,056	△33.9
	同利益率（%）	25.5	24.3			29.7		
精密部品事業	売上高	4,500	4,300	△200	△4.4	4,368	△68	△1.6
	営業利益	600	590	△10	△1.7	850	△260	△30.6
	同利益率（%）	13.3	13.7			19.5		
消去又は全社		△2,400	△2,305	95		△2,387	82	
連結	売上高	72,100	63,300	△8,800	△12.2	73,883	△10,583	△14.3
	営業利益	12,100	9,400	△2,700	△22.3	14,651	△5,251	△35.8
	同利益率（%）	16.8	14.8			19.8		